

第2回彩の国コーチアカデミー

趣旨:スポーツ指導者には、自らが常に最新の情報を得て自己研鑽を重ねる機会として、リカレント教育の重要性が指摘されている。そこで、スポーツ指導者の継続的な学びの機会を提供するとともに、競技の垣根を超えた連帯感を深め、スポーツ科学の知見にもとづき、競技団体内において将来のリーダーを担う役割を育成するため、本研修会を開催する。

主催:(公財)埼玉県スポーツ協会

期日:令和5年7月9日(日) 13:00~16:30

会場:スポーツ総合センター(上尾市)

内容:次項参照

対象[人数]:○加盟団体(競技団体/学校体育協会/女子体育連盟等)からの推薦者[現地参加][先着30名] ※一部オンライン参加可

○彩の国スポーツコーチ研修会受講者(オンライン配信[プログラム1のみ])[定員無し]

※オンライン参加URLは、オンライン参加申込者に対して送付します。

持参品:屋内運動靴

受講管理:彩の国コーチアカデミーに参加した方は本会において名簿管理し、継続的に以下の援助を行います。

- ・名簿登録者を対象とした本会主催セミナーや専門家との情報交換等の案内
- ・スポーツ科学等に関する担当講師等とのネットワークの継続、活用
- ・研修内容のオンデマンド視聴

申込方法:オンラインフォームからの申込【7/5申込締切】(URL:<https://forms.office.com/r/MaS4WZtEBp>)

彩の国コーチアカデミー② 参加申込み



第2回彩の国コーチアカデミー

内容:下表のとおり。プログラム2は選択①、選択②のうちから1つを選択。ただし、選択者がいないプログラムは中止します。

| 時間 | プログラム | 担当講師 |
|--------------------------|---|--|
| 13:00～ | 開会 | |
| 13:05～14:05 [オンライン併用] | プログラム1【組織運営に関する基礎知識】 国・自治体・競技団体のスポーツ政策について | 森浩寿氏（大東文化大学教授） 彩の国スポーツ推進パートナー【インテグリティ】 |
| 14:05～14:15 | 休憩 | |
| 14:15～16:10 | プログラム2【コンディション評価と調整方法】 選択①：測定評価と活用方法 主な内容 疲労の評価と調整法・身体能力データの活用法 | 久保潤二郎氏（平成国際大学教授） 彩の国スポーツ推進パートナー【測定・評価】 |
| | プログラム2【コンディション評価と調整方法】 選択②：動きの評価とスポーツ外傷・障害予防 主な内容 体調管理の実践方法・怪我・故障の予防 | 長瀬エリカ氏 彩の国スポーツ推進パートナー【メディカル】 JSPQ-アスレティックトレーナー |
| 16:10～ | 情報提供（熱中症対策アンバサダー講座） | 大塚製薬株式会社より |
| | 閉会 | |

【予告】令和5年度彩の国コーチアカデミー開催予定

| 回 | 必修 (1h) | 講師 | 選択：講義/演習・実技 (1.5~2h) | 講師候補 |
|--------------------------|---------------------------------|-------------------|--|---|
| | 素養/組織運営の基礎 | | 知識・技能 | |
| 1 6/10 (土) | コーチング論 | 勝田隆 氏 (東海大) | トータルコンディショニング概論 | 広瀬 統一 氏 (早稲田大) |
| 2 7/9 (日) | スポーツ政策 (国・県・地域・団体) | 森 浩寿 氏 (大東文化大) | ①測定評価と活用方法 ②動きの評価とスポーツ外傷・障害予防 | ①長瀬 エリカ氏 (県AT協) ②久保 潤二郎氏 (平成国際大) |
| 3 9/10 (日) | スポーツ団体 ガバナンスコード (団体運営の基礎) | 県弁護士会 (調整中) | ①測定評価と活用方法 (映像分析) ④パフォーマンス向上のための心の整え方 ⑥実践的コンディショニング (内科系疾患の予防) | (調整中) |
| 4 12/17 (日) | スポーツ団体のマネジメント (リーダーシップ) | (調整中) | ③体づくりにむけたスポーツ栄養 ⑤戦略的なりカバリー (疲労回復) ⑥実践的コンディショニング (主にトレーニング) | (調整中) |
| 5 2/11 (日) | 自組織でのスポーツ科学活用 (ケーススタディ) | (調整中) | ⑦ジュニアアスリートのコンディショニング ⑧女性アスリート・パラアスリートのコンディショニング | (調整中) |

上記内容は、現時点の内容です。今後内容は変更になる場合があります。